

令和5年度 各務原市立蘇原中学校 学校経営方針

<目指す生徒像> 「元気」「笑顔」←「前向き」で「くじけない心」

「自律」「尊重」「創造」…社会で必要となる力

- ① TPOに応じた挨拶・礼儀・言葉遣いができる
- ② 時間を守って計画的に行動できる
- ③ 感情をコントロールし他者の立場に立って考えられる
- ④ 意見の対立や理解の相違を自分たちで解決できる
- ⑤ 信頼できる情報を収集・処理し有効に活用できる
- ⑥ ルールをふまえて建設的な主張ができる

6つのスキル

<各務原市の教育>
誇り・やさしさ・活力のある児童生徒の育成
(心豊かでたくましく、自立した人間形成を支える教育)

<学校の教育目標>

未来に夢をもち、自立する生徒
～自律・尊重・創造～
(教育目標のとらえ)

未来に夢をもち…将来の夢や自分の可能性への期待感
自立する生徒…主体的・自立的な生き方を

<目指す教師像> 「元気」「笑顔」→「信頼される学校・教職員」

「自律」「尊重」「創造」…生徒の成長を願って

- 心身ともに健康に過ごす：在校時間等のセルフマネジメント
- 確実に指導力を身に付ける：教科指導・生徒指導・学級経営
- 人権意識・人権感覚の向上：共感的生徒理解・適切な言葉遣い
- 不祥事根絶と危機管理意識の向上：「法令遵守」「報・連・相」
- 共に学び合う・高め合う・支え合う同僚性と創造力の発揮

「自己肯定感」・「自己有用感」・「レジリエンス」の醸成

<質の高い魅力的な教育活動の創造>

1 「生徒が主役」「学びを深める」授業づくりと学力の向上

- (1) 主担任中心の学級経営による「学習集団・規律づくり」
 - 授業と休み時間の切り替え→あいさつ
 - 全員が聞き取れる大きさの声、語尾まではっきり話す
 - ハンドサインや声による意思表示と理解度の確認
 - 学習内容・活動・目的に応じた学習集団づくり
 - タブレット端末のツールとしての最適・有効活用 等
- (2) 授業改善・指導改善

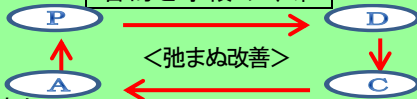
■「個別最適な学び」→「協働的な学び」へ

- 自ら課題を決定し、学ぶ意欲を高める導入の工夫
 - 対話的な活動から学びを深める場の設定と指導
 - 学びの深まりを実感する評価と終末の工夫
- (3) 基礎学力の定着・向上(自主学習能力・主体的な学び)
 - 「中間テスト」の分割実施(期末テストとの併用)
 - 朝読書・蘇中塾・学習会等の実施・拡充
 - アフタースクール(地或講師等による講座の拡充)
 - (4) 社会で必要となる力と人間関係スキルの習得
 - 地或講師や民間企業・専門家等とのコラボ
 - ・全学年の総合的な学習の時間・SDGsに係る学習
 - ・「6つのスキル」の醸成、SST・コグトレの実施
 - ・キャリア教育とのリンク

2 多様性を受け入れ他を尊重する心と自治・自浄力育成

- (1) 人権教育と自治的活動の充実
 - 「人権シリーズ」・「ひびきあいの日」の取組
 - 生徒会活動の活性化(自治力・自浄力の育成)
 - 自分たちの生活を自分たちの手でよりよくする
- (2) 教育相談の充実(SC・S相と相談室・FSの効果的な活用)
 - 心のアンケート・教育相談週間 →年間3回実施

目的と手段の吟味



<改善にあたって>

- ※子どもたちに身に付けさせたい力やその力の発揮の場として、「必要・不必要」「やるべき・やる必要なし」を
- ※学習指導要領等、国の方向性を踏まえているか
- ※Scrap ⇄ よりよいものへ Re-build

1 学校評価の視点

→自校評価・保護者アンケート・各種調査 結果

(1) カリキュラム・マネジメント

- 教育課程の工夫改善(標準時数⇄時程・指導の質)
- 相談室・FSの指導内容・役割の明確化

(2) 組織マネジメント

- 管理職のリーダーシップと機動的な教職員体制
- 組織で対応(生徒指導・職員作業・事務処理 等)

2 自己評価の質の向上…人事評価

(1) PDCAサイクルによる目標達成度

- 全国的な調査の結果等の活用(学力・体力・質問紙)
- 全員授業公開による授業分析・生徒の意識調査

3 コミュニティ・スクールの推進

(1) 学校運営協議会による支援・協力体制

- 小中連携による乗り入れ授業(英語or理科TT)
- 地域先生の人材バンクとその活用

<質の高い効率的な学校運営の実現>

1 教職員個々のスキルアップ

- (1) 教師としての「個別最適な学び」「協働的な学び」を
 - 指導部会・学年会・教科部会の充実・OJT(授業づくり・中間・期末テスト・生徒指導・学級経営 等)
 - 学級経営・生徒指導(教育相談)の指導力向上
 - 学習指導要領や生徒指導提要の内容遵守
 - 研修推進体制の整備とケーススタディ等の実施
 - 各種研修講座への意図的・自発的な参加…「研修履歴」
 - 「学び続ける意欲」「謙虚に学ぶ姿勢」「確かな専門性」

2 組織的な学校運営の実現

- (1) 法令遵守と同僚性の発揮
 - 無知は× 生徒・同僚・来校者への気持ちの良い挨拶
- (2) 報告・連絡・相談の徹底…危機管理の「さしすせそ」
 - 特に、「一何の原則」の徹底
 - 保護者や地或からの理解が得られること(明確な根拠に基づいて説明責任を果たせること)
- (3) 分掌や学校運営に関する創意工夫と「はい喜んで」の気持ち
 - 「8の日」「早く帰る日」の励行とセルフマネジメント
 - 「子どものためになる」改善・働き方改革を
 - お互いに支え合うこと「お互い様」「おかげ様」の心
- (4) 不祥事根絶・服務規律の徹底
 - 不祥事根絶…同僚性の発揮(指摘しあえる明るい雰囲気)
 - ビジネスマナー・接客能力の向上(電話・来客対応)
- (5) 予算執行管理の徹底とコスト意識の高揚(時間と経費)